

## 2006年度青森県保健医療福祉研究発表会抄録

テーマ 「制度改革をめぐって - 保健・医療・福祉の場合 -」

会 長：新道 幸恵 学長  
 副 会 長：上泉 和子 副学長  
 実行委員長：松江 一 研究センター長  
 実行委員：嵯峨井 勝 研究開発科長  
           川村佐和子 教授  
           益田 早苗 助教授  
           佐藤 伸 助教授  
           佐藤 秀一 助教授  
           岩井 邦久 助教授  
           鈴木 保巳 講師  
           鄭 佳紅 講師  
           小田桐 愛 研究センター兼任研究員  
           井澤 弘美 研究センター兼任研究員  
           坂本 祐子 研究センター兼任研究員  
           駒田 亜衣 研究センター助手

開 催 日：平成19年 2月16日（金）  
 会 場：青森県立保健大学

### プログラム

10：00  
開会

10：00～10：05  
研究発表会会長挨拶  
県立保健大学 学長 新道 幸恵

10：05～12：00  
シンポジウム - A101会場 -  
「転換期にある保健・医療・福祉の現状と課題」  
座長 川村佐和子（看護学科教授）  
シンポジスト  
増山 道康（社会福祉学科助教授）  
「障害者自立支援法がもたらした現状と課題」  
渡部 一郎（理学療法学科教授）  
「医療制度改革がもたらした現状と課題」  
寺地 栄（訪問看護ステーション虹所長）  
「利用者を支える立場から」

12：00～12：45  
昼食

12：45～13：30  
ポスター発表 - A棟1階ホール -  
※ポスター掲示時間は10：00～16：30

13：30～16：10

口述発表Ⅰ - A110会場 -  
 口述発表Ⅱ - A111会場 -  
 口述発表Ⅲ - A112会場 -  
 16：20  
閉会

### 演題プログラム

13：30～14：45  
口述発表Ⅰ - 1  
座長 大串 靖子（看護学科）

1. 広汎性発達障害のリスク児をスクリーニングするためのチェックシートの検討（1） - 3歳児健診で使用するためのチェックシート作成の試み -  
東地方健康福祉こどもセンター総務企画室 木村 哲子
2. 広汎性発達障害のリスク児をスクリーニングするためのチェックシートの検討（2） - 青森市3歳児健診におけるチェックシートの活用と今後の課題 -  
青森市保健所健康づくり推進課健康支援室 榎 乃里子
3. 広汎性発達障害のリスク児をスクリーニングするためのチェックシートの検討（3） - チェックシートの有用性に関する評価 -  
東地方健康福祉こどもセンターこども相談部 福士 誠子
4. 臨地実習における看護学生の「ヒヤリ・ハット」体験 - 成人看護学実習 -  
看護学科 三浦 博美
5. 臨地実習における看護学生の「ヒヤリ・ハット」体験 - 老年看護学実習 -  
看護学科 坂本 祐子

14：55～16：10  
口述発表Ⅰ - 2  
座長 山本 春江（看護学科）

6. 旧青森保健所において実施した「成人歯科保健実態調査」について  
青森県東地方健康福祉こどもセンター保健部 村上 明継
7. 働き盛りの人たちを対象とした地域・職域連携による健康づくりのとりくみ  
下北地域県民局地域健康福祉部保健総室 工藤 美子
8. 思春期ピアカウンセリング事業の一考察  
中南地域県民局地域健康福祉部保健総室 黒田 ちえ

9. 「健康津軽21」中間評価  
 中南地域県民局地域健康福祉部保健総室  
 長谷川聖子
10. 弘前保健所におけるDOTSの取り組み  
 中南地域県民局地域健康福祉部保健総室  
 長谷川聖子
- 13:30~14:45  
 口述発表Ⅱ-1  
 座長 佐藤 伸 (人間総合科学科目)
11. 青森県の住民基本健診データを用いた糖尿病合併症のリスク解析に関する研究  
 人間総合科学科目 嵯峨井 勝
12. 基本健康診査のデータ分析を通して保健所による市町村支援を考える  
 青森県保健衛生課 大西 基喜
13. 青森県および長野県の市町村別たばこ売渡本数と主要死因別標準化死亡比との関連  
 看護学科 竹森 幸一
14. 下痢症患者由来カンピロバクター属菌の発生状況と遺伝子学的解析  
 青森県環境保健センター 桜庭 恵
15. 食品成分の微弱発光生成による抗酸化活性測定法に関する研究  
 人間総合科学科目 岩井 邦久
- 14:55~16:10  
 口述発表Ⅱ-2  
 座長 松江 一 (人間総合科学科目)
16. 馬のCampylobacter jejuni 保菌調査  
 十和田食肉衛生検査所 田中 真希
17. BSE特定部位に係る舌扁桃の取扱いについて  
 十和田食肉衛生検査所 奈良 聡
18. ホタテ貝殻を利用した居住環境中の有害な揮発性化合物の吸着  
 青森県環境保健センター 山本 明美
19. 食品に混入された有害物質の原因究明調査  
 青森県環境保健センター 工藤 志保
20. 集団発生事例から検出されたNorovirus遺伝子の解析  
 青森県環境保健センター 熊谷 邦彦
- 13:30~14:45  
 口述発表Ⅲ-1  
 座長 渡邊 洋一 (社会福祉学科)
21. 「地域連携への取り組み」-回復期リハビリテーションからの視点-  
 青森慈恵会病院総合相談室 渋谷 裕之
22. 大学の地域貢献組織と地域との連携方法について  
 社会福祉学科 増山 道康
23. コモンセンス・ペアレンティング・プログラムの施設職員への実践について  
 中南地域県民局地域健康福祉部こども相談総室  
 浅田 英輔
24. 社会福祉専門教育における導入教育の検討  
 社会福祉学科 杉山 克己
25. 津軽圏域小規模事業所における健康管理状況の実態と課題  
 中南地域県民局地域健康福祉部保健総室  
 中村 育子
- 14:55~16:10  
 口述発表Ⅲ-2  
 座長 大山 博史 (社会福祉学科)
26. 自閉症の療育実践  
 青森県立八甲学園 町田 徳子
27. 自閉症支援の実践-Y・Yさんの場合-  
 青森県立八甲学園 柿崎 恵
28. 自閉症支援の実践(I. Yさんの場合)  
 青森県立八甲学園 柳沼 秀明
29. 「こころの健康に関するアンケート調査」結果からの一考察  
 青森県立精神保健福祉センター 上村 昭子
30. 精神科デイ・ケアにおける社会参加への取り組み  
 青森県立精神保健福祉センター 笹森 哲嗣
- 12:45~13:30  
 ポスター発表
- P-1. Kinetic analysis of eye movements during picture viewing  
 理学療法学科 岩月 宏泰
- P-2. 関節リウマチ患者のメタボリックシンドロームと機能障害・ADLとの関係について  
 理学療法学科4年 田頭 康子
- P-3. 中国におけるクリティカルパス導入方法の探索  
 研修生 李 荔
- P-4. 習慣性喫煙者の1回喫煙が局所循環・局所発汗に与える影響  
 理学療法学科 渡部 一郎
- P-5. 脳卒中肩手症候群の肩・頸部ホットパック療法による交感神経節ブロック様作用  
 理学療法学科4年 岸 直也
- P-6. 津軽北部地域における地域リハビリテーションの現状と支援方法の検討  
 理学療法学科 藤田智香子
- P-7. 介護予防に有効な大腿四頭筋の筋力トレーニング

- グの開発に関する研究－膝関節伸展位における肢位による違いの検討－  
理学療法学科 桜木 康広
- P-8. 大学生の食習慣と腹囲の関係  
石木医院栄養部 渡部 朋子
- P-9. 脳卒中の発症リスクと食事因子との関連に関する公衆栄養学的研究  
大学院健康科学研究科 駒田 亜衣
- P-10. 健康寿命アップ食生活研究班の結果報告－6市町村の調査結果と総合分析－  
人間総合科学科目 森永 八江
- P-11. アルコール依存症の患者様へ認知行動療法を取り入れた断酒指導を試みて（事例報告）  
青森市立浪岡病院 間山 秀子
- P-12. ピア・サポートによる育児相談室開設の試み－産科施設内における実践から－  
看護学科 高橋司寿子
- P-13. 多職種カンファレンス推進に向けた青森県立保健大学の取り組みと課題  
看護学科 細川 満子
- P-14. 高度除脈時の救急看護：事例報告  
青森市立浪岡病院 長谷川恵理子
- P-15. 在宅脳血管疾患療養者と家族から探った地域リハビリテーションの現状と課題（第1報）発症時から在宅までの経過から見えてきたこと  
看護学科 山本 春江
- P-16. 在宅脳血管疾患療養者と家族から探った地域リハビリテーションの現状と課題（第2報）在宅療養から見えてきたこと  
看護学科 三津谷 恵
- P-17. 療養型病院における看護職、介護職のリハビリテーションケアの実態  
看護学科 藤田あけみ
- P-18. 新卒看護職育成のための、教育研修プログラムのあり方に関する研究（第1報）－県内医療機関における新卒看護職員の教育研修の現状と募集や採用に関する取り組み－  
看護学科 早川ひと美
- P-19. 新卒看護職育成のための、教育研修プログラムのあり方に関する研究（第2報）－県内医療機関に就職した新卒看護職員の社会化の状況－  
看護学科 佐藤真由美
- P-20. 青森県における看護職の継続教育ニーズ調査  
看護学科 鄭 佳紅
- P-21. 境界型（IGT / IFG）成人男性の療養行動に対する認知－受診を中断している人の特徴－  
看護学科 井澤美樹子
- P-22. 生活習慣記録機を装着することによって生じる勤労者のクチコミに関する検討  
看護学科 千葉 敦子
- P-23. リグノフェノールが脳卒中易発症ラット（SHRSP）の血圧上昇に及ぼす影響  
健康科学部 佐藤由貴江
- P-24. 生活習慣記録機装着による勤労者の運動意識に関する検討  
青森郵政健康管理センター 千葉恵津子